

研究発表—報告書ができたら、研究成果をみんなの前で発表する
(→後見返し)。

発表時間は限られているので、どのように実験結果を伝え
れば聴いている人がわかりやすいか、発表の筋道^{すじみち}を考える。

そして、みんなが興味をもち、耳を傾けてくれるような内
容を、はっきりと聴き取りやすい声で話す。

また、実験結果や結論の説明のためには、ポスター、コン
ピュータとプレゼンテーション用ソフト、プロジェクタ(映
写機)なども利用して、視覚・聴覚^{しじかく}に同時に訴えるようにす
る。必要に応じて指示棒やレーザーポインタ^{しじぼう}★¹などを使い、
みんなの注意を集中させ、研究成果を理解してもらえよう
に工夫する。

報告書の内容をプレゼンテーション用ソフトのスライドを
利用して発表する場合は、以下のようにするとよい。

スライドの1枚目は表題と発表者、2枚目は目的、3枚目
からは実験の報告になるようにつくる。

スライドの文字は見やすい大きさにする
ことや、長い文章にならないようにするこ
と、理論的で複雑な部分の説明には図を使
うなど、聴く人が理解しやすいように工夫
することが重要である(実験操作や観察結果
には、写真や動画も使うとよい)。

また、実験結果は表にまとめるとわかり
やすい。

説明では、早口になり過ぎないように気
をつける。また発表用原稿も用意しておく
とよい。



図 a 発表の様子

★1 レーザー光が直接眼
に入ると失明の恐れがある
ので取り扱いには十分に注
意する。また、カラーバリ
アフリーのために、できれ
ば赤色光ではなく、緑色光
や青色光のものがよい。

化学基礎 研究発表 いろいろなプラスチックと金属

1年4組 B班

発表者名: 安江 良和
中林 弘治
神谷 美貴子
矢野 径子

目的

・身の回りにあるプラスチックや
金属の性質を比較する

〈試料〉プラスチック

ポリエチレン PE
ポリスチレン PS
ポリエチレンテレフタレート PET

金 属

アルミニウム Al

図 b スライドの例(1枚目(上)と2枚目(下))